学外実習（一般的にはインターンシップと呼ばれています。）は「学生が自らの専攻、将来のキャリアに関連する就業体験を行う」ことであり、世界中の多くの大学や学校で実施され、本国でも正規の教育課程（4年次選択科目：認定単位）として位置づけられています。このインターンシップには、学生の学習意欲、自律性、創造性、協調性などを向上させ、主体的な職業選択能力や就職意識の育成を図ることが期待されています。さらに、学校にとっても、学習効果の向上や、学習内容の改善、企業との接触が増えることによる求人数の向上が期待され、最終的には学内のみなさんにフィードバックされます。

本年度は、161社（公募を含む）の企業が受け入れ可能と回答いただきました。一方で、受け入れ不可能と回答された企業が50社あり、すべてが大東京圏に伴う影響とは言えませんが、少なからず受け入れに対し影響があったものと思われます。そのような状況の中、114名の学生（機械工学科26名、電気工学科20名、電子制御工学科21名、情報工学科21名、物質化学工学科26名）が以下の様々な企業でのインターンシップに参加しました。クラスの半数程度がインターンシップに参加した結果ではありませんが、受け入れを検討していたにも関わらず26社の企業には応募者が多く、もっと多くの学生が参加できたいと考えています。インターンシップに参加した後に行われる報告会では、「短期間であったがあっという間に時間が経過した」、「実習先を決定するのが喪気な感じがして良かった」、「学生の知識に応じて研修を進める」などの報告が多用されました。参加した学生は、自分の今後の進路についても改めて考えることができ、企業リーダーとの交流に恥ずかしいものはありません。選択科目ではありませんが、インターンシップに参加することにより、自分にとって必ずプラスになるはずですから、ぜひ参加してみてください。

最後に、本年度の学外実習が無事終了したことに感謝し、本校学生の受け入れを快諾いただいた各企業の皆様、受入れの開拓や学生派遣先の調整、学生指導にあたりたより大変な時間を費やしていただいた各専門学科の担当教員の方々、学外実習事務所講演者各位に感謝の意をこめて、本校機械工学科卒業生・オムロン株式会社社長・柳田覚弘氏、その他様々な方のご尽力に、お礼申し上げます。

●本科学生実習先一覧（76社）

| 層化技術 | 株式会社コラ製作所 | 株式会社ダイエー | 株式会社ジャパンフジシール |
| 薬療化学 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 |
| 薬業 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 |
| 薬学 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 |
| 薬学 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 |
| 薬学 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 | 株式会社大阪工場 |

●専攻学科実習先一覧（6社、2大学院）

| 学部 | 学部 | 学部 | 学部 |
| 理工系 | セミナー | 工学系 | 工学系 |
| 造形 | デザイン | 造形 | 造形 |
| 造形 | デザイン | 造形 | 造形 |

「インターンシップに参加して」

「インターンシップに参加して」

電子制御工学科4年 後藤 毅朗

自分が、今回のインターンシップで、神鋼テクノ株式会社という企業において、業務を体験させていただきました。実習では、社会人として何が大切なのかなどを教えて頂きました。また、社員の方と話す機会も多かったです。会社の中で強く感じたのは、この仕事が必ずしも仕方ないと思ったことです。今後、自分が社会に出たとき、神鋼テクノの方々のように思えるか、不安でもあり楽しみでもあります。本当に有意義な5日間でした。

機械制御工学科4年 河内 巧

私は、7月31日から8月10日までの10日間、大阪大学 機械工学研究室においてインターンシップに参加させていただきました。大学をインターンシップ選んだ理由は、大学で行っている研究に参加してみたいと思ったこと、大学での学生生活の雰囲気を感じてみたかったからです。この1ヶ月の間、自分たちの技術や実力について学ぶことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。